

平成 26 年 10 月 28 日

学生会代議員総会議長 柳原 樹

文責：原 和生

代議員総会 議事録

『今回の総会内容』

- ・ 下鴨署よりお知らせ
- ・ 代議員総会議長選挙
- ・ 大瓜生山祭収支報告
- ・ 学生企画補助制度

【下鴨署よりお知らせ】

担当：下鴨警察署の方々

下鴨警察署の方から、ノートルダム女子大学の学生などと協力して制作した、京都の性犯罪が起りやすい場所を記したマップの紹介がありました。

そして本大学学生に対し、京都の性犯罪防止を始めとした安心安全を守るための企画を募集する告知がありました（応募締め切りは11月21日、詳細や応募アドレスは「学生サイト」に掲示してあります）。

【代議員総会議長選挙】

担当：柳原 樹

代議員議長立候補者2名（新川 詩織、原 和生）による選挙演説を行いました。今回の総会に出席した代議員117名による投票の結果、新川77票、原37票、無効票3で新議長が決定しました。来月11月の総会より、新議長が総会の議事進行を担当します。

また、これまで「サポートメンバー」と称していた議長のサポーター役を「副議長」に改名、原 和生が副議長となりました。

【大瓜生山祭収支報告】

担当：目 静香

今年は申請予算9,484,575円に対し学生会費からの支出が7,937,029円となったため、予算を超えることなく無事に大瓜生祭を実施できたという結果になりました。

昨年の大瓜生山祭ではかけていた傷害保険、賠償責任保険を、今年はかけ忘れていたとの報告がありました。今年は事故などがなかったため大事とはなりませんでした。来年度の大瓜生山祭では忘れないように引き継ぎたいとのことです。

各部署（一般企画、明和電機、フードコロシアム、ファッションショー、新喜劇、装飾、広報、ステージ、盆踊り、アートディレクターの全10部署）から、今年の大瓜生山祭で良かった点と悪かった点、それに対する改善点の報告がありました。部署全体のまとめとしては、それぞれが学祭に向ける意識が高かった点は良かったが、各部署の連携不足やメンバーの仕事の割り振りが

うまくいかなかったということでした。

【学生企画補助制度】

学生企画補助制度の応募締め切りが10月30日なので、次回の総会で応募者からのプレゼンを行います。締め切り前のため、応募者数は確定しておらず不明とのことでした。

次回総会 11月25日（火）NA301にて18:10～です。

議会に関する注意点

- ・総会で取り上げる議題ですが、随時教学事務室へ提出できます。毎月15日まで
- ・どんな些細なことでも議題として取り上げることが出来ます。
- ・各代議員は各コースの学生の意見によく耳を傾けてください。